

株式会社ウラワオビックス 殿

発行日： 2012年10月29日

整理No： 44F-10-007

## 協力工場 不良品連絡書

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。

指定回答日： 2012年10月31日

承認

調査

担当

駒津

佐竹

和田

2012/10/29

2012/10/29

2012/10/29

仕様番号 CPTK-NT-1A-LF(SN)

品名 CPTコネクタホキョウタフ T

ロットNo 938771-21,23,24

連絡受理日 2012/10/16

対象数量 60,000

不良内容

リールフランジはずれ。客先めっき工程にて、外箱から対象リールを引き出そうとしたところ、上側(端子側)のフランジが外れた。接着状態が弱かった可能性有り。



## 1. 確認内容

10月29日 貴社へ訪問し不良品を確認致しました。

返却品の処置(数量明記)

## 2. 発生原因

対象製品は製造履歴を確認した結果、手作業による貼り付けの  
あることが判りました。手作業による作業工程は専用の貼り道具を  
使用し紙管接着面と糊を塗布しフランジの貼り合わせを行った後、  
接着面に隙間が生じないようフランジ表面より接着面に専用の  
重しを置いて圧着させます。今回は重しを置く位置が接着  
面に対して置かれず均等に力がかかっていることが  
密着せずに糊が硬化し接着強度が不足したことが原因と判りました。

## 4. 流出原因

フランジと紙管の貼り合わせ密着確認はフランジの圧着の1ヶ所を  
内側より指で持ち上げ剥がれかかっているか全数確認を実施  
してはいるが密着不足が発生している点に対しては検査箇所1ヶ所は  
検出できなかったことが流出致しました。

## 3. 発生防止対策

専用の重しを位置決めできるように道具を取り付け  
作業員による位置調整作業を廃止する。

## 5. 流出防止対策

紙管とフランジの接着を強化するためフランジ長尺の内側部分には  
貝割穴が開いていることから密着部分確認を任意の1ヶ所確認  
から長尺の位置にいる外周部分の4ヶ所確認に変更する。

実施日：2012 年 10 月 30 日

実施日：2012 年 10 月 30 日

在庫品仕掛品の確認

在庫品

仕掛品

回答日：2012 年 10 月 30 日

承認

調査

作成

大島

杉澤

杉澤

標準類改訂 有・(無) ( )

承認

調査

確認者

株  
鈴  
木  
記  
入協  
力  
工  
場  
記  
入  
是  
正  
処  
置株  
鈴  
木  
確  
認